

# 事業概要シート

施策：文化財の保護・活用・継承

《 》は、29年度の当初予算

事業名：郷土を誇りに思う子ども育成事業	現状維持	予算額	1,016 千円
			《 1,239 》
		財源内訳	
		国庫支出金	千円
		県支出金	千円
		地方債	千円
		その他	千円
		一般財源	1,016 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

### ●目的

小中学生が大村市の歴史や人物について独自に調査・研究し、その成果を発表する機会をすることで、大村市の歴史を通じて子どもたちの郷土愛を育む。

### ●概要

小中学校に設置された郷土史クラブの活動を支援する。  
各クラブは、市学芸員等の協力を受けながら大村市の歴史や人物等について個別にテーマを設け、史跡見学等の調査・研究を行い、郷土の歴史を理解する。  
研究の成果は、成果発表会や展示等で市民に広く公開する。

### ●対象

市内の小中学生



## 【背景】

郷土を愛し誇りに思う意識を育てるためには、小中学生の頃に郷土の歴史や人物、地域に残された文化財を知り、その価値を理解することが重要である。

担当課	教育委員会 文化振興課	問合せ先	0957-53-4111 (内線372)
-----	-------------	------	----------------------

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	学芸員が参加校 1 校当たり訪問する年間平均回数	回	2.8	3	3	3	3
②		目標値					

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	参加子ども数	人	183	150	150	150	150
②	参加校数	校	13	15	15	15	15

## 【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	632	770	869	1,239	1,016	1,016	5,542
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	632	770	869	1,239	1,016	1,016	5,542
人件費	4,302	3,352	3,959	3,202	3,202	3,202	21,219
職員	0.55人	0.45人	0.52人	41.00人	41.00人	41.00人	124.52人
時間外勤務	73h	89h	65h	110h	110h	110h	557h
嘱託員							0.00人
フルコスト	4,934	4,122	4,828	4,441	4,218	4,218	26,761

妥当性 (市の関与)	学校教育と連動した事業であり、市が行う必要がある。また、学校現場と教育委員会との連携、学芸員による専門的な支援が不可欠である。
有効性 (施策貢献度)	小中学校の頃に郷土の歴史に触れることで、地域に残される文化財の価値を知り、その保護に対する理解を進めることになる。 各学校の研究成果を通じて、市民の文化財への理解が深まる。
効率性 (コスト)	各クラブが効果的に活動を行い、成果発表会や企画展などを通じて研究成果を公開していく上で最低限の経費である。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり